

開催記録

名 称	令和4年度第1回 会津美里町地域創生・人口減少対策有識者会議
開催日時	令和4年7月27日（水） 午前10時から午前11時30分まで
開催場所	会津美里町役場 203・204会議室
出席者	<p>【委員】鈴木委員、星委員、石光委員、阿部委員、佐藤委員、宗形委員、舟窪委員、三本杉委員、塚原委員、鈴木委員、長谷川委員（名簿順）</p> <p>【事務局】政策財政課：國分課長、立川課長補佐、本柳主査</p> <p>【説明員】産業振興課：鈴木商工観光係長、大関主査 政策財政課：大竹課長補佐、川田財政係長</p>
議 題	<p>1. 令和3年度地方創生推進交付金事業の効果検証について</p> <p>(1) 外国人観光客誘致のためのデジタルDMO推進事業</p> <p>(2) 「暮らしたいを創る」異なる地域特性を結びつけるモデル創出事業</p> <p>2. 令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の効果検証について</p>
資料の名称	・令和4年度第1回会津美里町地域創生・人口減少対策有識者会議資料
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
内 容	
<p>《委嘱状交付》</p> <p>委員全員に委嘱状を交付。新型コロナウイルス感染症対策のため町長からの手交は代表者のみ。</p> <p>1 開 会 （省略）</p> <p>2 町長あいさつ 【杉山町長】（省略）</p> <p>3 座長あいさつ 【石光座長】（省略）</p> <p>4 協 議</p> <p>（事務局）石光座長に進行をお願いする。</p> <p>（座長）代理すべき者として、舟窪香織委員を座長が指名する。</p> <p>（事務局）協議に入る前に総合戦略の概要について説明する。【資料1により説明】</p> <p>（座長）事務局の説明に、質問ないか。</p> <p>（委員）なし</p> <p>（座長）協議事項に入る。</p>	

(1)令和3年度 地方創生推進交付金事業の効果検証について、を議題とする。
初めに、外国人観光客誘致のためのデジタルDMO推進事業の効果検証について説明を求める。

(産業振興課)【レジュメにより内容を説明】

(座長) 只今の説明に対して、質問や意見はないか。

(座長) 本事業は令和3年度で終了するが、デジタルDMOサイト「VISIT AIZU」の本町のページの更新はどうするのか。

(産業振興課) 引き続き会津若松市に予算負担なしで更新していただけることになっている。

(座長) 多言語化された町の観光情報ページへのリンクは、「VISIT AIZU」以外にも掲載しているか。

(産業振興課) 町ホームページのトップページにもリンクを掲載している。

(事務局) 外国人観光客に人気のあった只見線が10月1日に再開通しますので、本事業の「VISIT AIZU」を通しまして外国人への訴求はできるものと考えている。

(座長) その件は承知している。今後のことではあるが、この事業によって訴求できる対象を広げているということは認識する。

(座長) KPIのうち、外国人観光客数と外国人宿泊者数は非常に少ないが、コロナ禍のため仕方がない。デジタルDMOサイトのページビューについては、前年と変わらず10万人もの人が見ており、コロナが収束したらインバウンドに繋がる可能性があるため、妥当な数字であると判断する。

(座長) 他に意見がなければ、有識者会議としての評価を行う。評価は、有効か有効でなかったかである。本事業が地方版総合戦略のKPI達成に有効であったと考えるが、賛同の方は挙手をお願いします。

《全員挙手》

(座長) 有効であったとする。

(座長) 続いて、「暮らしたいを創る」異なる地域特性を結びつけるモデル創出事業の効果検証について、説明をお願いします。

(政策財政課)【レジュメにより内容を説明】

(座長) 只今の説明に、質問や意見はあるか。

(座長) KPIにあるプレイヤーはどのような方がいるのか

(事務局) 地域おこし協力隊であり、観光に3名 本郷焼に1名おり、昨年11名であったので4名増加して15名となる。(累積)

(座長) リノベーション数に 「コバコ」は 含まれているか?

(政策財政課) 令和3年度中にはリノベーションしていないために、含まれていない。

(座長) 重要業績評価指標③の本事業を入り口として本町を訪れた人のカウントとは、どのような形で行うのか。

(政策財政課) ゲストハウスを利用した方と体験型のツーリズムに参加した人数としているが、昨年度はコロナ禍の影響もありゲストハウスの運営まで進めなかったこと、及びツアーの実施がなかったことから、この事業を通して町外から訪れた方は無かったとしたもの。

(座長) 町内外の人も「こばこ」に来ている状況は判明しているのではないか。

(政策財政課) せと市ウィークの際には、またリノベーションされていないために、人数カウントをしていなかった。

(委員) 「こばこ」はリノベーション前に営業していた時に私も行ったことがあるが、結構にぎわっていて、0人という感じではなかったと思うが。

(政策財政課) この事業(リノベーション)をしてからのカウントとしていたため、来訪者数はつかんでいない。

(座長) このカウントの仕方は、改めてほしい、リノベーション前でも、この事業に取り組んでいる「こばこ」の来訪者数は相当数であると認識する。KPIのカウントの仕方の問題ではあるが、0人ではないと思う。

(委員) 高田・新鶴地区にはこのようなものは計画していなかった?

(政策財政課) まず、「こばこ」を先行して開店させて良い例をつくり、次に空き店舗などを使って高田街中にカフェ等の休める場を作る計画であった、今後も産業振興課と連携して進めていきたい。

(委員) 本郷の街中での「こばこ」の状況を見ている事業者から商工会への相談もあったので、今後もこの事業を進めて行ってほしい。

(座長) 意見有難うございます。町としても、このような声を聞き取り、今後の事業に活かしてほしいと思い。

(座長) 民間プレイヤーの指標が15人に対し、15人となっている。評価すべきことである。また、KPIの取り方ではありますが、指標③については、リノベーション前でもこの事業としての影響を勘案して、0ではないと本会議では認める。

(座長) 有識者会議としての事業評価を行う。本事業が地方版総合戦略のK P I 達成に有効であったとしたいが、賛同される方は挙手をお願いします。

《挙手全員》

(座長) 有効であったとする。

(座長) 次に、(2) 令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の効果検証についてを議題とする。説明をお願いします。

(政策財政課) 【レジュメにより内容を説明】

(座長) 只今の説明に対して、質問や意見はないか。

有識者からの意見

- 商工会としては、商工事業者への事業について大変効果があったと評価している、ありがたかった。
- 交通事業者支援事業として観光、飲食の補助はあったが、交通への町の単独事業については、ピンポイントでの支援であり、スピード感がありとても良かった。
- 農業者に対しての事業もあり、農産物の売り上げに対しての影響があったことに対し、外食産業での消費が減った影響に対しての事業が行われた。とても良かったと感じている。
- 地域経済維持のための事業を実施していることは知っていたが、その他、多岐にわたる事業に対して地方創生臨時交付金を活用していたことは知らなかったのが大変参考になった。

(座長) 他に意見がなければ、有識者会議の評価は。令和3年度事業は全体として感染症対策に「概ね有効であった」としたいが、賛同の方は挙手を願います。

《挙手全員》

(座長) 概ね有効であったとする。

(座長) 以上で協議案件は全て終了した。事務局に進行を戻す。

その他については、報償費の支払いについての説明をした。

(事務局) 本日の目的事項は終了したので会議を閉会する。

以上、会議記録(要点)として報告します。